

(様式第4号)

第9回上田右岸地域協議会 会議概要

1 審議会名	上田右岸地域協議会
2 日時	令和4年12月19日 午後1時30分から
3 会場	西部公民館 大ホール
4 出席者	永本委員、小川委員、金井委員、窪田委員、黒木委員、駒崎委員、小林委員、塩入委員、清水悟委員、竹内委員、田中委員、橋詰委員、平澤委員、宮下委員、柳澤委員、渡辺委員
5 市側出席者	【事務局】星野中央地域振興政策幹、小山西部地域振興政策幹、馬場豊殿地域振興政策幹、片山地域内分権推進担当係長、近藤地域内分権推進担当主査、唐澤地域内分権推進担当主査、腰原地域内分権推進担当主査、芳池地域内分権推進担当主事
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和4年12月20日

協議事項等

次第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 協議事項

(1) 「上田・長野間における水道事業広域化の検討」に対する意見書について

意見書(案)について説明

以下、委員からの主な意見

(委員) 広域化された場合、上田市は神川から取水していると思うが、量を減らすのか。最盛期には農業用水が足りなくなってしまう恐れがある。

(事務局) 今後、住民説明会が開催される時に、今のような意見を出していただくのがよろしいかと考える。

(会長) 上田右岸地域協議会では、担当課に2度説明してもらったが、他の協議会では1度話をしているだけである。

意見書として出すのも、上田右岸地域協議会だけだと思う。このままでいけば、市民に対する説明会も行わないで進んでしまう可能性がある。実際に染屋浄水場を持っている上田右岸地域協議会として、年内に市長に対して意見書を提出し、十分に市の中でもメリットを含めて議論や、市民に対する説明会をしてもらいたい。

旧塩田町の一部と、旧川西村の一部は県営水道を使っている。まずは、その地域も染屋浄水場の水を供給することが第一である。

第二に、広域連合全体で考えるべきである。市の中や議会での十分な議論はされていない。意見書を提出すれば、上田市としてそれなりの検討はされる。よい事であっても、市民の皆さんに十分に説明をして、理解いただかないといけない。

(2) 令和5年度の上田右岸地域協議会の開催日程について

今年度同様に、第4月曜日の午後に決定

(3)分科会に分かれて調査・研究

上田右岸地域の課題について分科会ごとに意見交換

【第1分科会：教育・福祉・子育てについて】

調査研究テーマについて協議

以下、委員からの主な意見

- ・「第3の居場所」を学校の出席扱いにしてほしい。
- ・コミュニティスクールで、地域の人材を結びつける活動が具体的にできないか。バスは通勤時間帯以外ほとんど走っておらず、使い勝手が悪い。
- ・年金だけでは病院へ行くタクシー代が出せず、車は事故を起こすかもしれない中で、免許証の返納はできない。福祉車両の導入を求めている。
- ・神科地区の中で2つの自治会は助け合いの福祉の地盤がある。
- ・上田市は県下で一番不登校が多く、子どもたちの居場所も大事である。公共交通機関の使い勝手の向上は免許返納も考えて充実してほしい。
- ・長野市は福祉車両を各地域センターに2台ずつ置き、運転手もいて、オンデマンド方式で動いている。
- ・住民自治組織で、振り込め詐欺防止のため自動録音機の貸し出しや、75歳以上の高齢者世帯に主治医や緊急連絡先のカードを冷蔵庫に貼ってもらう取組などを行っている。
- ・経済的な理由で食事が取れない子どもの数が把握されていないが、かなりいると思われる。
- ・毎年変わる自治会連合会会長では地区社会福祉協議会の前年度のこともわからない。
- ・長野市のあさひ地区では自治会連合会、PTA、消防、全ての組織が1つの“あさひ愛”という福祉組織の傘の下で活動している。上田市は自治会連合会、住民自治組織、民生児童委員それぞれが独自で動いている。
- ・豊殿のようなオンデマンド方式が上手くできればよい。自治会の規模の大小の問題や自治会の未加入者も多い。こういう話から問題点を引き出す形で進めたらどうか。
- ・高齢者と子どものどちらが来てもよい居場所を考えている。
- ・他地域での成功例を取り込んで、福祉車両を早くに導入できる体制を作っていきたい。
- ・社会福祉協議会か市が車両を所有し、貸し出してほしい。
- ・福祉コーディネーターに市の職員を張りつけてもらいたい。長野市の中条地区は福祉車両を含めて整っている。
- ・福祉車両を面倒がる高齢者も、循環バスを増やせば乗ってくれるかもしれない。
- ・今は乗らないから減らす、減らすから不便になって乗らないという悪循環になっている。10人くらいの車両を細かく動かした方がよい。

【第2分科会：公共施設・事業について】

調査研究テーマについて協議

地域ごとに、問題・課題と思われる施設等やその理由を挙げていく方法で進行

以下、委員からの主な意見

- ・まずは予算等まで考えず、その地域や施設にとって最善の理想を提示してはどうか。
- ・先進地・施設（図書館、体育館）の視察をしたい。
⇒会議とは別の日程で視察先を決定
(西部地域)
- ・北保育園のトイレが少ない。また、廊下や床が傷んでいる。駐車場がない。

- ・西小学校の駐車場が少ないため、旧西部公民館の跡地を利用するのはどうか。
- ・塩尻地区公民館に冷房がない。
- ・緑が丘北等の市営住宅について、現状は独居高齢者が1棟に1人となっているため、まとめて1棟に移ってもらうなど、運営方法を工夫してはどうか。また、担当課から話を聞きたい。

(中央地域)

- ・図書館の駐車場が少ない。塩尻市の図書館を視察してはどうか。
- ・神川小学校が浸水区域内のため、移転建設をしてほしい。
- ・ミズノが指定管理者になっている塩尻市の体育館を視察したい。
- ・中央公民館と上田文化会館の駐車場が少ない。

【第3分科会：建設・産業について】

関心事及び自己紹介

調査研究テーマについて協議

分科会の進め方について協議

以下、委員からの主な意見

- ・低農薬農法や農地の保全に関わっており、農業後継者問題や中山間地の交通弱者対策に関心がある。
- ・上沖（神川）の農地利用や交通対策に関心がある。
- ・地域の防災活動に関わっており、防災や道路・交通政策に関心がある。
- ・まちの活性化に関心があり活動もしており観光には関心がある。
- ・西部地域はほとんどが浸水区域であり防災には関心がある。指定緊急避難場所も浸水時に機能しないのではないかと危惧している。
- ・市の大きな建設計画等の現状を確認することから始める必要がある。

(4) その他

上田右岸地域協議会だよりについて、事務局から説明

4 その他

次回

日時 1月23日(月) 午後1時30分～

場所 豊殿地域自治センター

5 閉会